

空港や機内でも スマホを利用したい! [空港・機内編]

- 072 飛行機の待ち時間も有効活用したい!
空港で無料Wi-Fiや充電を利用しよう
- 074 スマホを使ってスムーズにチェックイン!
スマホを使ってチェックインしようJAL編
- 076 カウンターに並ぶ煩わしさを解消!
スマホを使ってチェックインしようANA編
- 078 お得にスムーズに飛行機に乗れる!
スマホを使ってチェックインしようLCC編
- 080 飛行機の中でスマホを使っても大丈夫?
渡航前のスマホ設定を確認しよう
- 082 フライト中もインターネットに接続したい!
機内でもWi-Fiでスマホを利用しよう
- 084 長いフライト時間を楽しく過ごしたい!
機内で映画やテレビ番組をスマホで楽しもう
- 086 空港の無料Wi-Fiに接続!
海外主要空港のWi-Fi環境を確認しよう

- 052 アプリで手軽にANA航空券を購入できる
スマホでANAの航空券を購入しよう
- 054 帰国時の入国手続きがスムーズ!
Visit Japan Webに登録しよう
- 056 初めての場所で迷子になっても安心!
渡航先の地図をダウンロードしておこう
- 058 旅の行程をスマホに集約して楽々管理
スマホでいつでも確認できる旅程表を作ろう
- 060 スマホで持ち物を管理して忘れを防止!
確認がかんたんにできる持ち物リストを作ろう
- 062 お役立ち情報をスマホに取り込んで持ち歩こう
現地の情報を事前にスクラップしよう
- 064 天気情報を調べて旅行の準備に役立てよう
現地の天気や気温を確認しよう
- 065 ロストバゲージやなくしもの対策をしよう
スマートタグでもしものに備えよう
- 066 スマホのバッテリー切れ対策に必須のアイテム
充電ケーブルやモバイルバッテリーを用意しておこう
- 068 海外で電気製品を使うための準備をしよう
海外のプラグ形状を確認しておこう



海外旅行のための スマホ快適ナビ

contents

海外でもスマホを利用したい! [スマホ利用準備編]

- 028 受け取りも返却も空港で海外用Wi-Fiルーターをレンタルしよう
- 030 パケットを節約するなら基本は無料!
現地の無料Wi-Fiを活用しよう
- 032 電車やバスの中で使える地域も海外の公衆無線LAN事情を確認しよう
- 036 コストパフォーマンスは最高!
現地のプリペイドSIMを利用しよう

- 006 スマホがあればもっと楽しい!
海外旅行でもスマホを活用しよう
- 008 どの方法で使う?
タイプ別海外スマホ利用診断
- 014 海外でも使い放題!
携帯電話会社の海外サービスを理解しよう
- 016 日本と同じ感覚で使える
ドコモの海外サービスを利用しよう
- 018 事前予約でお得な早割も
auの海外サービスを利用しよう
- 020 アメリカに行くなら断然お得!
ソフトバンクの海外サービスを利用しよう
- 023 申し込み不要でデータ通信や通話・SMSが無料!
楽天モバイルの海外サービスを利用しよう
- 024 気になる国際ローミング事情
格安SIMや格安スマホは海外で使えるの?
- 026 インターネット環境をみんなでシェア
家族で一緒に行動するならWi-Fiルーターが便利

旅行の準備や情報収集も スマホが大活躍 [旅行準備・情報収集編]

- 044 格安航空券&ツアーを利用して予算を節約!
スマホで安い航空券やツアー情報を調べよう
- 048 購入から発券まですべてスマホで完結できる!
スマホで飛行機の航空券を手配しよう
- 050 アプリで手軽にJAL航空券を購入できる
スマホでJALの航空券を購入しよう

- 110 国内でも海外でも!
Apple Pay を利用しよう
- 112 海外で本領発揮!
Googleウォレットを利用しよう
- 114 中国旅行に必携!
Alipay TourCard を
利用しよう

海外旅行に役立つ 便利アプリ・サイト [付録]

- 118 旅行準備の便利アプリ
- 120 空港・機内でオフラインで
使える便利アプリ
- 121 現地で使える便利アプリ
- 123 国別観光ガイドアプリ
- 125 シーン別おすすめ写真アプリ
- 126 もしものときの便利アプリ・サイト

ご注意：ご購入・ご利用の前に必ずお読みください

- 本書に記載した内容は、情報の提供のみを目的としています。したがって、本書を用いた運用は、必ずお客様自身の責任と判断によって行ってください。これらの情報の運用の結果について、技術評論社および著者、アプリの開発者はいかなる責任も負いません。
- ソフトウェアに関する記述は、特に断りのない限り、2023年6月現在の最新バージョンをもとにしています。ソフトウェアはバージョンアップされる場合があり、本書での説明とは機能内容や画面図などが異なってしまうこともあり得ます。あらかじめご了承ください。
- インターネットの情報については、URLや画面などが変更されている可能性があります。ご注意ください。

以上の注意事項をご承諾いただいたうえで、本書をご利用願います。これらの注意事項をお読みただかずに、お問い合わせいただいても、技術評論社は対処しかねます。あらかじめ、ご承知おきください。

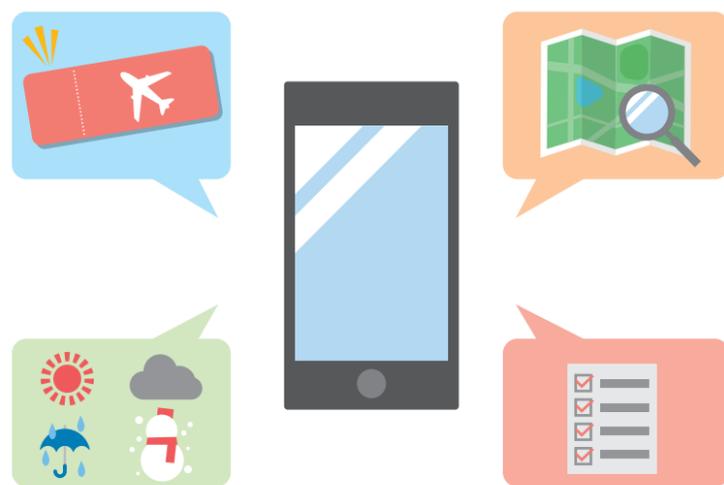
現地でスマホを 使いまろう!

[現地編]

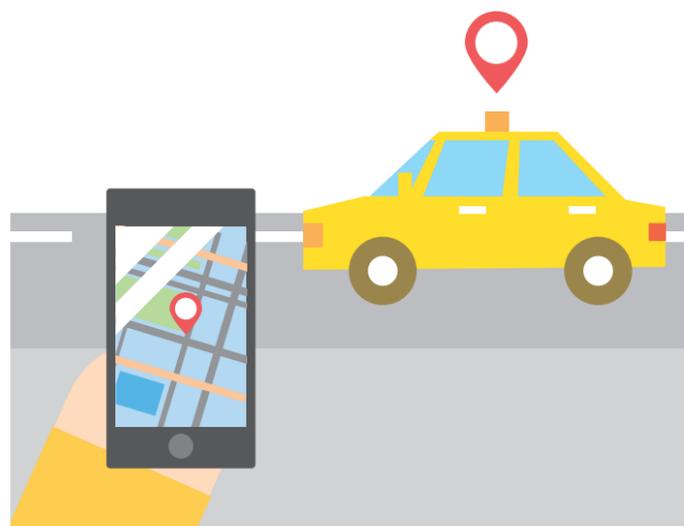
- 090 通話料金は大丈夫?
日本から電話がかかってきたら?
- 092 渡航先から連絡を取りたい!
海外から電話をかけるには?
- 094 インターネット環境があれば
気軽に連絡できる!
海外でもLINEやMessenger
で無料通話をしよう
- 096 スマホを使ってスムーズに
観光しよう
海外でもマップアプリで
迷子にならない!
- 098 シチュエーションに合わせた
翻訳方法を活用
言葉がわからなくても大丈夫!
翻訳アプリを使いこなそう
- 100 かんたん・安全にタクシーが
手配できる!
タクシーアプリを利用しよう
- 102 言葉の壁なしでタクシー移動!
Uberを使ってみよう
- 104 これですれ違い回避!
位置情報を
待ち合わせに活用しよう
- 106 不測の事態に備えよう
海外でスマホを紛失したら?
- 108 日本とどう違う?
海外でもスマホ決済を利用しよう

地図データや観光ガイドをスマホに入れて持ち歩こう！

▶現地で必要な情報はすべてスマホにまとめておくことで確認が楽になります。オフラインでも利用できるアプリをインストールしておけば、どこでも見ることができ便利です。



現地でタクシーを予約！



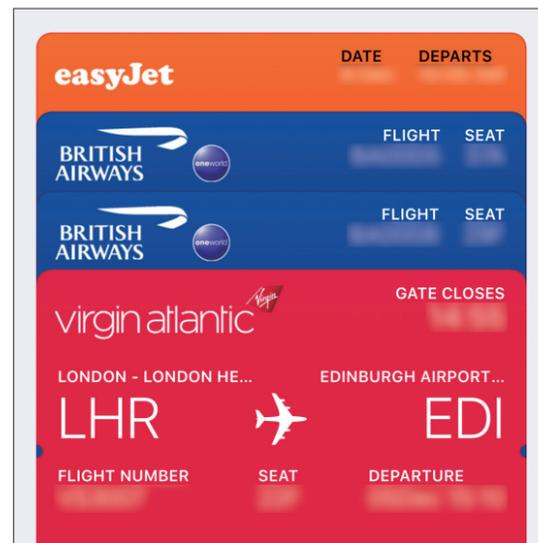
◀Uberなどの配車アプリを利用すると、現地の手話でもタクシーの予約ができます。クレジットカードで事前精算できる場合が多いので、タクシー代金の交渉やチップの受け渡しが不要になることもあります。

べられます。また、地図アプリや翻訳アプリをインストールしておけば、現地でのトラブルを減らすことができます。それだけでなく、航空会社のアプリをインストールして空港でのチェックインをスムーズにし、動画配信サービスのアプリなどを活用して長いフライトを快適に過ごすことができたりとさまざまな面で重宝します。

海外旅行での大活躍が期待されるスマホですが、さまざまな情報にアクセスするために、なくてはならないのがインターネットへの接続です。Wi-Fiルーターや、現地の無料Wi-Fiの利用など、渡航先でスマホをインターネットに接続する方法はいくつかありますが、料金や利用できる場所などそれぞれ異なります。自分の旅行スタイルに合わせた方法でインターネットを活用しましょう。

インターネットへの接続方法に迷っているときは、P.008からの診断を参考に選んでみてください。

スマホでフライト状況のチェックから搭乗までできる！



◀航空券を購入したら、eチケットお客さま控をiPhoneの「Apple Wallet」アプリに登録することができます。QRコードを表示するだけでチェックインや搭乗がスムーズにできて便利です。

退屈な機内や搭乗待ちでもスマホがあれば楽しい時間に！



▶動画配信サービスのアプリを利用すると、インターネットに接続できないときでも映画やテレビ番組を楽しむことができます。

海外旅行をするには、国内旅行よりもさらに事前の準備をしっかりと整えておく必要があります。現地の情報を調べるときにもスマホはうってつけです。ブラウザアプリを利用して、旅行の情報サイトや各国の大使館が提供している情報など、海外旅行をするにあたって必要なことがかたんに調

海外旅行でもスマホを活用しよう

スマホがあればもっと楽しい！



毎日当たり前のようになっているスマホですが、海外旅行でこそ役立つ場面も少なくありません。スマホからできること、活用するために必要なことをチェックしてみましょう。

情報収集やエンタメ、ビジネスなど普段の生活において、スマホはなくてはならない存在になっています。便利なアプリやサービスを利用すれば、楽しい海外旅行がもっと楽しいものになるでしょう。本書では旅の準備から、空港・飛行機内、現地に着いてからもスマホをフル活用してお得に使いこなす方法を紹介します。

A Aがいちばん多い
あなたへのおすすめは……

携帯電話会社の海外サービス

→P.010 / P.014～



※MVNOでスマホを契約している場合はBかDへ

B Bがいちばん多い
あなたへのおすすめは……

レンタルWi-Fiルーター

→P.011 / P.026～



C Cがいちばん多い
あなたへのおすすめは……

無料Wi-Fi

→P.012 / P.030～



D Dがいちばん多い
あなたへのおすすめは……

プリペイドSIM

→P.013 / P.036～



Q7 海外旅行中のインターネット
料金・速度は……

- A D** 高速通信をお得に利用したい
- B** 多少料金がかかっても高速でデータ量が多いほうがよい
- C** 払いたくない／通信速度が遅くても問題ない

Q8 現地での
コミュニケーションは？

- A B** 現地の言葉や英語に自信がない
- C D** 現地の言葉や英語が操れる、ある程度わかる

Q9 渡航先の国や地域では……

- A** 携帯電話会社と提携しているインターネットを使いたい
- B** インターネット規制がされているので、規制を回避したい
- C** 海外旅行者向けの無料Wi-Fiが豊富
- D** 現地のインターネットを使いたい

Q10 渡航先への滞在は……

- A** 数日～1週間程度の滞在予定
- B** 数日～中長期の滞在予定
- C** 数日の滞在予定
- D** 長期の滞在予定

Q4 インターネットを
使う主な
タイミングは？

- A D** いつでも (Webサイトを見る)
- B** いつでも (SNSアプリなどを使う)
- C** 空港やホテル、カフェなど

Q5 同行者と
データ通信を
シェアしたい？

- A** テザリングでデータ通信をシェアしたい
- B** パソコンやタブレット、同行者のスマホなどとデータ通信をシェアしたい
- C** 同行者はいない／同行者もインターネットをあまり使わない
- D** 別々にデータ通信を使いたい

Q6 スマホの設定は？

- A** 日本国内と同じ感覚でスマホを使いたい
- B C** Wi-Fiの設定ができる
- D** SIMカードの交換や説明書などを見ながらeSIMのアクティベートができる

A・B・C・Dのうち
どのアルファベットが
多いかチェック
してみよう

Q1 同行者との
連絡方法は？

- A B** LINE
- C** 不要 (別行動をしない)
- D** 電話

Q2 海外旅行中はどれくら
いインターネット
を使う予定？

- A** 普段と同じくらい
- B D** 海外旅行用にデータ量を確保したい
- C** ほとんど使う予定はない

Q3 観光中の
手荷物は……

- A C D** 荷物を最小限にしたい
- B** 少しくらい荷物が増えても大丈夫



スマホ海外旅行

タイプ別海外 スマホ利用診断

どの方法で使う？



スマホを海外で使いた
きは、インターネットの接
続環境を整える必要があ
ります。自分の使い方に合
た方法でスマホを活用し
ましょう。

おすすめ度	★★★★★
お手頃さ	★★★★★
通信速度	★★★★★
複数人での利用	★★★★★
事前準備の手軽さ	★★★★★
移動性	★★★★★

POINT
旅行中いつでも使える
 場所を選ばずどこでも利用でき、通信速度も速い

複数人で使える
 レンタルする機種にもよるが、5台まで同時接続できる場合がほとんど

-POINT
荷物が増える
 移動中もWi-Fiルーターを常に持ち運ばなければならず、ホテルに忘れると1日使えなくなる

料金が割高になる可能性に注意
 日本国内の空港で受け取り・返却することになるので、旅程によってはレンタル日数が増える可能性がある。また、紛失・破損の補償料金が必要な場合もある

- 旅行準備中にCheck**
- 利用申し込み
 - 受け取り方法・返却方法の確認
 - 同時に接続できる台数の確認（複数人で使用する場合）

- 飛行機から降りたらCheck**
- モバイルデータ通信がオフになっている
 - Wi-Fiルーターの電源をオンにする
 - スマホのWi-Fiがオンになっている



Wi-Fiルーターをレンタルする



携帯電話会社の海外サービスを利用する

おすすめ度	★★★★★
お手頃さ	★★★★★
通信速度	★★★★★
複数人での利用	★★★★★
事前準備の手軽さ	★★★★★
移動性	★★★★★

POINT
荷物が少なくなる
 いつものスマホを持っていくだけ！

定額で利用できる
 かんたんな利用登録で利用を開始できて料金も一定

-POINT
利用方法に注意
 利用対象外のエリアでは高額なパケット代を請求されてしまう

時差に注意
 1日使い放題プランの基準が日本時間の場合、うっかりすると2日分の請求になる

- 旅行準備中にCheck**
- スマホの契約と機種の確認
 - 利用できるエリアの確認
 - 提携携帯電話会社の確認
 - 専用アプリのインストール
 - 利用申し込み

- 飛行機から降りたらCheck**
- モバイルデータ通信がオンになっている（利用しないときはオフにする）
 - データローミングがオンになっている
 - 専用アプリや専用サイトから利用開始する



Wi-Fiルーターをレンタルすることで、旅行中いつでもインターネットに接続できます。渡航先に合わせた電波を受信する設定がされているので、通信速度も比較的速く、快適に利用できます。また、データ容量が大きいプランを契約して、同行者と分け合う使い方も可能です。中国のようにインターネット規制をしている国で、規制を回避してインターネットが使えるWi-Fiルーターもあります。

ただし、Wi-Fiルーターは、観光中など極力荷物を少なくしたい場合でも必ず持ち歩く必要があります。荷物が増えてしまいます。また、スマホとWi-Fiルーター両方が常に充電されていて、利用できる状態になっている必要があります。なお、紛失・破損の補償は、レンタル申し込み時のオプション加入内容で異なります。飛行機の遅延やロスバゲージなどで返却が遅れてしまった場合など、補償が心配なときはオプションに加入しておくとういでしょう。

ドコモ、au、ソフトバンク、楽天モバイルといった携帯電話会社でスマホの契約を結んでいる場合は、携帯電話会社の海外サービスを利用して日本とほとんど同じように使うことができます。テザリング機能を使えば、通信を同行者と分け合ったりタブレットなどと併用したりすることも可能です（auとソフトバンクはオプションの申し込みが必要）。事前準備もほとんど必要がなく、一部のプランでは専用アプリをあらかじめインストールしておけば現地ですぐに利用開始できます。ほかの方法よりも料金が割高になることがあります。旅行中の1日だけ利用したいときやほかのWi-Fiサービスの接続状況が悪くてどうしてもつながらないときにピンポイントで利用することもできるので利用方法を覚えておきましょう。携帯電話会社ごとに利用できるエリアやプランが異なるので、事前に確認しておく必要があります。また、1日使い放題プランの基準が日本時間となっているときは、時差に注意しましょう。

おすすめ度	★★★★★
お手頃さ	★★★★★
通信速度	★★★★★
複数人での利用	★★★★★
事前準備の手軽さ	★★★★★
移動性	★★★★★

POINT

通信料が安い

渡航先の国内料金で接続できるため、通信料を安く抑えることができる。現地どうしの通話は現地の国内料金が適用されるため、同行者と連絡を取りたいときにおすすめ

-POINT

設定が必要

スマホの接続先設定（APN設定）が必要な場合が多い

電話番号が変わる

海外の電話番号が割り振られる

SIM フリースマホが必要

2021年9月以前にドコモ、au、ソフトバンクなどで端末を購入した場合はSIMロックの解除が必要

旅行準備中にCheck

- 家族や知人に旅行中は電話番号が変わる（使えない）ことを伝える
- スマホに使用できるSIMの種類を確認
- プリペイドSIMを購入（事前に準備する場合）
- プリペイドSIMの購入場所の確認（現地でSIMカードを購入する場合）

飛行機から降りたらCheck

- モバイルデータ通信がオンになっている
- データローミングがオフになっている



現地のプリペイドSIMを利用する



おすすめ度	★★★★★
お手頃さ	★★★★★
通信速度	★★★★★
複数人での利用	★★★★★
事前準備の手軽さ	★★★★★
移動性	★★★★★

POINT

無料で使える

何かとお金が必要な海外旅行中の出費を減らせる

事前準備がほとんど不要

主要な施設には無料Wi-Fiの設備が用意されていることもある

-POINT

セキュリティ面が不安

スマホの情報が盗まれる可能性がある

利用場所が限られる

ホテルのロビーは無料だが客室は有料なこともある

通信速度が遅い

多くの方が同時に利用すると通信速度が遅くなってしまう

旅行準備中にCheck

- 無料Wi-Fiスポットの場所と接続方法

飛行機から降りたらCheck

- モバイルデータ通信がオフになっている
- Wi-Fiがオンになっている



現地の無料Wi-Fiを利用する



旅行全体を通してインターネットを利用するタイミングが、空港やホテルなどで天気やニュースを確認する程度であれば、現地の無料Wi-Fiだけで事足りるかもしれません。訪れる施設や宿泊するホテルに無料Wi-Fiの設備があるか事前に調べておけば、スムーズに利用できます。

現地の無料Wi-Fiは、誰でも利用できるように電波が公（暗号化されていない）になっているということもあり、不用意に接続するとスマホ内の個人情報や盗まれてしまう可能性があります。IDやパスワードを入力して利用するようなWebサイトは、使わないようにしましょう。また、無料Wi-Fiには、多くの人が同時に接続することが考えられます。利用者が多ければ多いほど通信速度は遅くなってしまいますので、動画の再生などにはあまり向いていません。なお、渡航先のサービスによっては無料Wi-Fiの接続に現地の電話番号が必要なことがあります。利用できない場合もあるので注意しましょう。

海外への長期滞在を予定している場合に、インターネット料金をお得にしたいと考えるのであれば、現地のプリペイドSIMを検討しましょう。同行者全員が現地のプリペイドSIMを利用すれば、電話連絡のときに現地の国内料金が適用されます。また、1台のスマホに2つの電話番号を登録して用途に応じて切り替えができるデュアルSIMのスマホであれば、旅先でSIMカードを交換する手間や交換時の紛失リスクを減らせます。

しかし、現地の通信会社を使用している周波数帯に端末の周波数帯が非対応の場合、現地のプリペイドSIMを使ってもインターネットに接続できないので注意しましょう。また、2021年9月以前にドコモ、au、ソフトバンクで購入したスマホの端末はSIMロックがかかっており、自社のSIM以外利用できない設定になっていることがあるので、ホームページを確認し、SIMロックを解除しましょう。

使い放題・海外パケット定額のメリット・デメリット

メリット

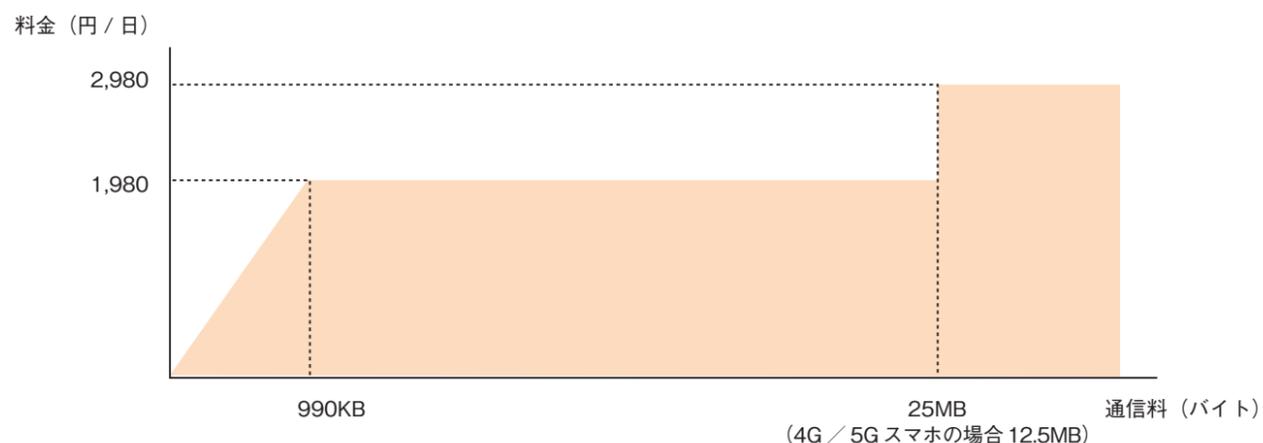
- ・普段使っているスマホがそのまま使える（電話番号もそのまま使える）
- ・煩雑な手続きが不要

デメリット

- ・追加料金が必要。ほかの方法より割高感がある
- ・日本の電話番号が使えるが、日本に発信する場合、日本向け国際通話料金が適用される（また、発信/受信共に有料）

通信料金がすごい金額になったりしないの？

データ通信をどれだけ使っても、1日最大で2,980円など定額で利用できる海外パケット定額サービスでは、正しく使用している限り、予想外に高額請求されることはありません。ただし、海外パケット定額サービスの対象エリア外では、使った分だけ課金される従量制となってしまうので、渡航先が対象エリアであることを事前に確認しておきましょう。



	25MBまで	25MB以上
定額料	0円～1,980円/日	2,980円/日

▲ソフトバンクの海外パケットし放題の料金表。携帯電話会社によって異なるので確認しておきましょう。

データローミングってなに？

データローミングとは、スマホの通信プランを契約している携帯電話会社の回線が利用できない海外などで、現地の提携先の携帯電話会社のネットワークに接続するしくみです。海外でデータ通信を行う場合は、データローミングの設定をオンにします。



iPhoneでは、<設定>→<モバイル通信>→<通信のオプション>の順にタップし、データローミングをオンにします。



Androidスマートフォンでは、<設定>→<ネットワークとインターネット>→<インターネット>→☆の順にタップし、ローミングをオンにします（機種によって異なる場合があります）。

電話は使えるの？

携帯電話会社の海外パケット定額サービスを利用する場合、日本の電話番号がそのまま使えますが、パケット料金に通話料金（国際通話料）は含まれません。通話やSMSの送受信には、別途通話料金が発生します。また、海外滞在中は発信だけでなく受信した場合にも着信料金がかかることがあります（契約している携帯電話会社やプランによって異なります）。詳しくはP.92～93を参照してください。

海外サービスを理解しよう

スマホ海外旅行

海外でも使い放題！



海外でも日本と同じ感覚でスマホを使いたいなら、それぞれの携帯電話会社が提供する海外パケット定額サービスが、もっともかんたんで安心して利用できる方法です。

海外旅行での大活躍が期待されるスマホですが、さまざまな情報にアクセスするために、なくてはならないのがインターネットへの接続です。Wi-Fiルーターや、現地の無料Wi-Fiの利用など、渡航先でスマホをインターネットに接続する方法はいくつかありますが、その中でも日本と同じように安心してスマホが使える携帯電話会社の海外サービスを紹介しましょう。

日本で利用しているドコモやau、ソフトバンク、楽天モバイルのモバイルネットワーク回線は、海外では接続できません。そこで、各携帯電話会社では、提携する現地のネットワークに接続してデータ通信を行う「データローミング」というしくみを利用して、海外でも日本と同じようにスマホでのデータ通信を可能にする、海外向けのデータ通信プランを用意しています。

ドコモ、au、ソフトバンクでは、事前申し込みが不要なサービスとして、海外パケット定額プランを提供しています（ドコモ・海外パケ・ホーダイ、au・海外ダブル定額、ソフトバンク・海外パケットし放題）。いずれの場合も、渡航先でデータローミングをオンにするだけで1日最大2,980円で利用できます。3社は、独自の海外プランも展開しており、それぞれと利用料金こそ割高感がありますが、通信量を気にせず自分のスマホが使えることが最大のメリットです。

また、楽天モバイルの場合は、追加設定なしで海外でもデータ通信が無料で使えます。

ただし、ここで紹介したサービスは、渡航先が対象エリアでない場合や、使用条件に当てはまらない状況下でデータローミングを行った場合には適用されず、高額なパケット料金を請求される可能性があります。

●現地に着いたら



機内モードを解除して、データローミングをオンにします。パケットパック海外オプションの場合は、データローミングの設定をオンにしても、<利用開始>をタップするまでは通信しません。



Wi-Fiをオフにして、「ドコモ海外利用」アプリを起動し、利用するプランで<利用開始>><開始する>の順にタップします。24時間プランのみ表示されている場合は、その地域では24時間のみに対応しているということです。

ドコモ海外利用
提供：株式会社NTTドコモ
【iPhone】【Android】

MEMO
利用プランの開始時と終了時にSMSが届きます。

●パケットパック海外オプションの使い方

●出発前にやっておくこと

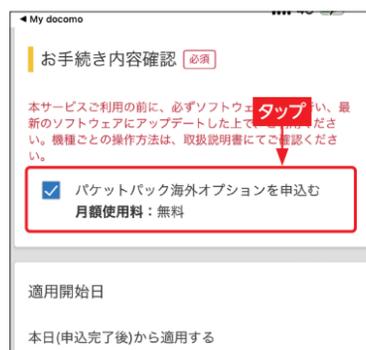


ドコモのWebサイト (https://www.docomo.ne.jp/service/world/roaming/area/) で自分のスマホが渡航先で使えることを確認します。



「My docomo」アプリで<お手続き>><海外>><海外でつかう(WORLD WING)>><お手続きする>の順にタップし、WORLD WINGの契約の有無を確認します。未契約の場合は、申し込みます。

My docomo
提供：株式会社NTTドコモ
【iPhone】【Android】



「My docomo」アプリで<お手続き>><海外>><パケットパック海外オプション>><お手続きする>の順にタップし、パケットパック海外オプションの契約を申し込みます。「ドコモ海外利用」アプリもダウンロードしておきましょう。

●パケットパック海外オプション

- ・好きなタイミングで利用開始
- ・選択した利用時間終了時に自動でストップ
- ・日本の契約プランのデータ容量を使用
- ・専用アプリ「ドコモ海外利用」を使用
- ・データ量を使い切っても、追加購入が可能

申し込み
必要

プラン	料金	1日あたりの料金
24時間プラン	980円	980円
1時間プラン	200円	-
3日プラン	2,480円	約827円
5日プラン	3,980円	796円
7日プラン	5,280円	796円

▲対象エリア200以上の国と地域のうち、約60箇所については24時間プランのほか1時間プラン、3～7日間プランが選択可能です。

●海外パケ・ホーダイ

利用料金
～20万パケット(約24.4MB)：最大1,980円/日
20.5万パケット(約25MB)～：2,980円/日

申し込み
不要

▲日本時間0時～23時59分59秒までを1日としています。現地時間ではないので注意しましょう。

利用条件

WORLD WINGの契約	+	指定の料金プランへの加入
または		
WORLD WINGの契約	+	インターネット接続サービスSPモード/iモードなどの契約
	+	パケットパック/パケット定額サービス/Xiデータ通信専用プラン/FOMA定額データプラン

ドコモの海外サービスを利用しよう

日本と同じ感覚で使える

普段通りのデータ量でやりくりして使いたい派と、多少費用はかかってもデータ量を気にせず思う存分スマホを使いたい派。どちらも安心して使える2つのサービスから選べます。

ドコモでは、「パケットパック海外オプション」と「海外パケ・ホーダイ」の2種類の海外パケット通信サービスを提供しています。どちらも、あらかじめ料金が設定されている点は似ていますが、1日最大2980円でパケット通信し放題の海外パケ・ホーダイに対して、パケットパック海外オプションで利用できるデータ通信量は、日本で契約しているデータ(パケット)量に依存する点が大きな違いです。

パケットパック海外オプションは、24時間980円をベースに、1時間、3日間、5日間、7日間のプランが用意されており、期間が長くなるごとに、1日換算の料金がお得になるしくみです。ま

た、海外パケ・ホーダイは、1日のうち20万パケット(約24.4MB)までは最大1980円、それ以上は最大2980円の2段階設定となっています。なお、パケットパック海外オプションを契約中は、海外パケ・ホーダイを利用できません。

海外でドコモのスマホを使用するには、「WORLD WING」の契約(月額無料)が必要です。多くの場合、スマホ契約時に有効になるオプションですが、初めて海外でスマホを使うときには、「My docomo」やドコモショップなどで確認しましょう。

また、海外パケット通信サービス対象外の国では従量課金制のインターネット(パケット通信)が使えますが、通信料が高額になることがあります。対象外の国に行く場合は、従量課金制のインターネット通信料が月間利用累積額5000円を超えた場合にインターネットを停止できる「海外パケット停止安心サービス」を、My docomoやドコモショップなどで申し込むことをおすすめします。



利用を開始する国・地域、利用開始日時、利用コースを選択し、<確認する>→<予約する>→<OK>の順にタップすると、予約が完了します。



出国前に機内モードとWi-Fiをオフ、モバイルデータ通信とデータローミングをオンに設定しておけば、開始時刻になると自動でデータ定額サービスが開始されます。コース終了時刻になるとデータ通信は自動的に終了し、データローミングがオンの状態でも料金が発生することはありません。

MEMO

予約の変更・キャンセルは、利用開始の1時間前まで無料でアプリから申し込みます。また、現地到着が遅れても、予約した利用期間内に到着すれば、自動で予約した時間分のデータ通信を使うことができ安心です。予約なしで世界データ定額を利用する場合は、アプリを起動すると適用可能なコースが表示されているので、使いたい期間の<利用開始>をタップしましょう。

世界データ定額の使い方



「My au」アプリで<マイページ>→<ご契約中プランの確認・変更>→<オプションサービス>の順にタップし、「データチャージ」の利用状況を確認します。利用していない場合は、申し込みます。「世界データ定額」アプリもダウンロードしておきましょう。



世界データ定額

提供：KDDI CORPORATION
【iPhone】【Android】



「世界データ定額」アプリにau IDでログインし、初期設定を行います。予約をする場合は<予約する>をタップします。

世界データ定額

- ・150以上の国や地域で利用可能
- ・日本の契約プランのデータ容量を使用※
- ・専用アプリ「世界データ定額」を使用
- ・事前の予約で早割あり
- ・利用時間終了時に自動でストップ
- ・データ量を使い切っても、追加購入が可能



※一部の契約プランではテザリング、データシェア、世界データ定額の合計での利用量の上限が決まっています。

	対象国・地域	利用コース		利用日数
		適用料金	利用コース	
事前予約あり	アメリカ(本土・アラスカ)、ハワイ、カナダ、韓国、台湾、香港、マカオ、タイ、プエルトリコ、米領バージン諸島	早割キャンペーン	490円/日(24時間)	1～30日
	上記を含む海外150以上の国・地域	早割	690円/日(24時間)	
事前予約なし	早割と同様	通常	980円/日(24時間)	1～8日

海外ダブル定額

利用料金

～20万パケット(約24.4MB)：最大1,980円/日
20万パケット(約24.4MB)～：最大2,980円/日

▲日本時間0時～23時59分59秒までを1日としています。現地時間ではないので注意しましょう。

利用条件

5G NET、5G NET for DATA、LTE NET、LTE NET for DATAのいずれかの契約
世界データ定額拒否オプションの契約

対応機種

スマートフォン(5G)、iPhone(iPhone 4S除く)、iPad、スマートフォン(4G LTE)、ケータイ(4G LTE)、タブレット、データ通信専用端末(国際ローミング対応機)

auの海外サービスを利用しよう

事前予約でお得な早割も



auは、事前予約でお得になる「世界データ定額」が魅力的です。データ量を気にせず使える「海外ダブル定額」を選ぶこともできます。

auの海外データサービスには、「海外ダブル定額」、「世界データ定額」、「海外データeSIM」の3種類があります。このうち、海外データeSIMは、30日間有効の長期滞在用データプランです。ここでは、数日から1週間程度の海外旅行向けプラン「海外ダブル定額」と世界データ定額を中心に解説します。

まず、海外ダブル定額は、1日最大2,980円でデータ通信し放題の定額サービスです。それぞれ名称は異なりますが、ドコモ、ソフトバンクでも提供している定額サービスで、詳しい内容はP.014で紹介しています。

海外でも使い放題の定額サービスは何かと安心ですが、たとえば5日間利用した場合、日本での通常料金に加えて、1万4,500円かかることとなります。旅行中それほど大きなデータ通信は不要ということであれば、世界データ定額を検討してみましょう。

世界データ定額は、日本での料金プランの月間データ容量から通信量を消費するしくみで、980円/24時間でデータ通信が可能です。また、専用アプリで事前にローミングの開始日時を予約することで、690円/24時間の「早割」が適用されます。早割が適用された場合、5日間の利用料金は、3,450円。海外ダブル定額をフルで5日間使った場合の料金の1/4以下となります。

ただし、使い放題ではない分、アプリの自動アップデートやクラウドサービスへの自動アップロードをオフにするなど、データの浪費を防ぐ対策は必要です。利用可能なデータ量が底をいつまでもと、通信速度が大幅に低下して快適なインターネット環境は望めません。万が一データ量を使い切ってしまった場合は、「My au」からデータ量を追加購入できることを覚えておきましょう。

●アメリカ放題

利用料金
無料

利用条件
世界対応ケータイの契約（無料）

申し込み
不要

対応機種

iPhone、iPad、スマートフォン、タブレット、ケータイ、モバイルデータ通信 (Mobile Wi-Fi)

利用可能エリア

アメリカ本土、アラスカ、ハワイ、プエルトリコ、バージン諸島（アメリカ領）
※グアム、サイパンは対象外



▲利用可能エリアで対象通信事業者のネットワークに接続すれば、モバイルデータ通信し放題になります。また、アメリカ滞在中の日本／アメリカ国内との通話も無料で使えます。ただし、そのほかの国への発信には1分210円の料金が必要です（着信は無料です）。

●海外パケットし放題

利用料金
～25MB (5G / 4G (LTE) の場合12.5MB) : 0～1,980円 / 日
25MB (5G / 4G (LTE) の場合12.5MB) ～ : 2,980円 / 日

▲日本時間0時～23時59分59秒までを1日としています。現地時間ではないので注意しましょう。

利用条件
世界対応ケータイの契約（無料）

対応機種
iPhone、iPad、スマートフォン、タブレット、ケータイ、モバイルデータ通信 (Mobile Wi-Fi)

申し込み
不要

●海外あんしん定額

- 好きなタイミングで利用開始
- 人気の渡航先（アメリカ以外）でお得に使える「定額国L」とニッチな国・地域で使える「定額国S」を選ぶ
- 「定額国L」はデータ量を使い切っても、終了時間まで低速通信が使える
- 「定額国S」はデータ量を使い切ると自動でストップ
- 航空機内や船舶内で使える「飛行機・船」プランもある

申し込み
必要

利用条件

世界対応ケータイ、ウェブ使用料、4Gデータ通信基本料またはデータプランメリハリ無制限、データプランミニフィット+などの対象プランの契約

エリア	利用時間	データ通信量	定額料金
定額国L	24時間	3GB	980円
	72時間	9GB	2,481円
定額国S	24時間	1MB	1,980円
	24時間	5MB	9,800円
	24時間	10MB	19,600円

●定額国L



タイ、台湾、中国、韓国、モルディブ、ドイツ、フランス、イタリア、グアム、オーストラリア、カナダ、メキシコ、ブラジルなど

●定額国S



バハマ、パレスチナ、ジンバブエ、イラン、ミクロネシア、ジブチ、アンドラ、レバノン、ベリーズ、ニューカレドニアなど

ソフトバンクの
海外サービスを利用しよう

アメリカに行くなら断然お得！



アメリカ国内の対象エリアならいつでも無料のデータ通信ができるソフトバンク。アメリカへの旅行や出張の予定があるなら、ソフトバンクならではの「アメリカ放題」を使い倒せます。

ソフトバンクの海外サービスを使ってスマホを海外で利用する場合、3つの選択肢があります。1つ目は、「海外あんしん定額」を利用する方法です。自分の好きなタイミングで24時間のデータ通信が行えるプランとなっており、料金設定は、渡航先によって「定額国L」と「定額国S」の2パターンがあります（飛行中の航空機内や公海を航行中の船舶でモバイルデータ通信が使える「飛行機・船」もあります）。人気の海外旅行先が多く含まれる「定額国L」では、24時間980円で3GBまでの高速通信ができます。また、ニッチな国・地域が含まれる「定額国S」は、24時間で利用できるデータ量によって1980円〜

19600円と幅があるのが特徴です。ただし、アメリカは「定額国L」にも「定額国S」にも含まれていません。アメリカでは、後述する「アメリカ放題」が適用されるためです。

2つ目は、「アメリカ放題」です。アメリカ放題は、読んで字のごとく、アメリカ国内（本土および、アラスカ、ハワイ、プエルトリコ、バージン諸島（アメリカ領）でデータ通信や通話を使い放題になるサービスです。ソフトバンクのアメリカ放題が、ドコモやauの海外サービスと一線を画すのは、アメリカ国内であれば、データ通信とアメリカ国内およびアメリカと日本間の通話が無料で利用できることです。もちろん、SIMカードを押し変える必要もなく、いつものスマホがそのまま使えるので、データローミングのオンとオフの切り替え以外に事前の準備は不要です。

そして、3つ目がドコモやauにも類似のサービスがある2段階パケット定額サービス「海外パケットし放題」を利用する方法で、1日最大2980円で使い放題のプランです。